



CRANE

NUCLEAR

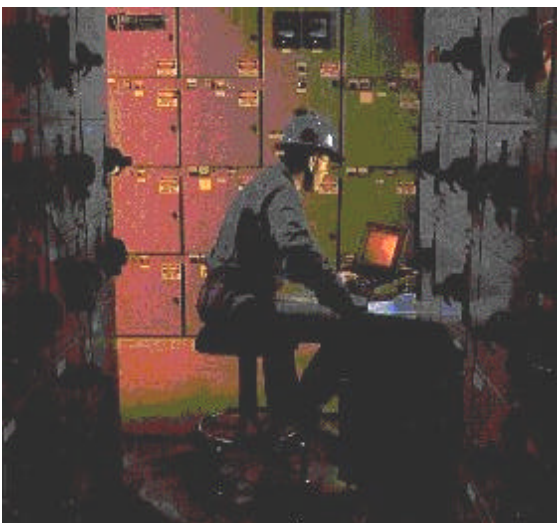
"VALVE AND SERVICE SOLUTIONS FOR THE INDUSTRY"

## MC<sup>2</sup> : 迅速で確かな遠隔モニター電動弁検査を提供

クレーン・ニュークリア社は原子力発電所の経費および人員を抑える為、電動弁 (MOV) の現場テストの代わりとなるMC<sup>2</sup>診断テクノロジーを開発しました。安全で簡単なオペレーションを基調に設計されたMC<sup>2</sup>は、従来の現場テストからではなく、モータコントロールセンターから情報を得て作動時間や頻度を表示分析し、装置やプロセス機能の低下を迅速かつ正確に識別します。このような従来とは異なる診断テクノロジーは、原子力発電所でのモータおよびモータで駆動されるバルブやポンプ設備の作業能率を向上し、長期安全とともに非常に少ない維持費での運営をお約束します。

電力停止を伴う作業を縮小することは、原子力発電所管理者にとって大きな課題の一つになっています。MC<sup>2</sup>は非侵害診断テクノロジーを駆使し、定期的なメンテナンス作業時間を大幅に縮小します。又この診断テクノロジーを利用したテストは、危険を伴う区域から離れたモータコントロールセンターで操作される為、電力停止時間の短縮化を可能にするばかりでなく安全な環境下での作業が保証されます。MC<sup>2</sup>診断テクノロジーは、従来のテスト方法に比べ、テスト全体所用時間を95%まで短縮し、放射線の人体影響の100%排除を可能にします。データ傾向や状態監視に付け加えMC<sup>2</sup>技術は、設計基礎条件の下で電動弁を検査するのに十分なマージンがあることを確認することができます。

### 高度な非侵害診断技術は 確実な作業を約束し、 傾向予測メンテナンスを提供します



- 運転を止めることなく診断が可能
- 最新技術による診断プロセスの単純化
- プラント内で持ち運び可能なポータブル設計
- 単体および複合システムの双方で使用可能
- コンパクト化に伴う実用性と低価格設定
- テストプロセスの簡略による作業時間の短縮
- 運転費用、人件費の削減

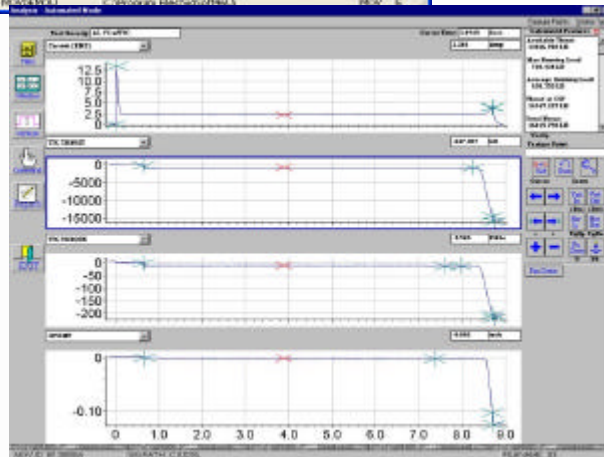
## MC<sup>2</sup>の特徴

- モータ・コントロール・センターでの遠隔操作
- モータトルクの数値評価
- アクチュエーター・トルクとステム・スラストの直接比較
- モータ電流のFFT分析による周波数解析
- 長期情報保存のための豊富なバルブ及びモータのデータベース
- 判断基準の自動検証



## エンド・ユーザー・ベネフィット

- 人体放射線被曝の排除
- 電力停止計画の改善
- 少人数での操作が可能
- 電動弁の検査回数の削減
- 定期メンテナンスのサポート
- 予定外メンテナンスの削減
- 原子力発電所内の作業能率の向上



**クレーン・ニュークリア社は発電所での効率的な作業と維持管理費削減を応援します。**

厳しい規制に対応しながらもコスト削減および作業能率向上を実現します。  
MC<sup>2</sup>についての詳細はクレーン・ニュークリアにお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

CRANE Nuclear, Inc.  
電話： 045-534-1482  
FAX: 045-534-1483  
nihongo@cranenuclear.com  
www.cranenuclear.com